ひだか 農業委員会だより

第65号

R2.3.6 発行

発行：日高市農業委員会　編集：農業委員会だより編集委員会　住所：日高市大字南平沢1020　TEL：042-989-2111

茶畑（南平沢地内）

目次（ページ）

2　令和元年度の活動の結果
3　新会長あいさつ ほか
4，5　農業委員・農地利用最適化推進委員の紹介
6，7　農業委員と子どもたち
8　『農コン in 日高 ～恋せよ農業男子＆素敵女子～partⅢ』が開催されました！ ほか

色は静岡

香りは宇治よ

味は狭山でとどめさす

令和元年度の活動結果

Ⅰ農地法に関する事務の点検（Ｒ２年１月１日現在）

１．総会等の開催及び議事録の作成

開催日の周知及び議事録の作成等を実施している。

２．事務に関する点検

点　検　項　目	件　数	実　施　状　況	標準処理期間
農地法第３条に基づく許可事務（農地の売買等）	許可　１１件 不許可　０件	・申請人に対し事実確認 ・農業委員等･事務局職員による現地調査を実施 ・総会にて審査基準を踏まえた審議	３０日
農地転用に関する事務	３８件	・申請人に対し事実確認 ・農業委員等･事務局職員による現地調査を実施 ・総会にて許可基準を踏まえた審議を経て県知事へ送付	３０日
農地所有適格法人からの報告への対応	管内の農地所有適格法人数６法人 （うち報告書提出済みの農地所有適格法人数４法人）		
情報の提供等	《賃借料情報の調査・提供》…農業委員会だよりで周知 調査対象賃貸借件数 30 件 公表時期：令和２年３月		
	《農地の権利移動等の状況把握》…提供していない 調査対象権利移動等件数 11 件 取りまとめ時期：令和元年 12 月		
	《農地基本台帳の整備》 整備対象農地面積 1,087ha 台帳更新：年１回の税情報により補正実施		

Ⅱ遊休農地解消に関する評価（Ｒ２年１月１日現在）

現状及び課題		目　標	実　績	活　動　実　績
現状	管内の農地面積　1,087ｈａ 遊休農地面積 60ｈａ（5.52%）	３ha 解消	12.4ha 増加	《農地の利用状況調査》 調査実施時期８月～10 月 調査員数 23 人 《調査方法》 ・農業委員等及び農業委員会事務局職員による現地調査を実施 ・農業委員等による担当地区住居者に対しての個別対応 ・農業経営状況調査を実施
課題	農業者の高齢化等による離農や相続による農地の分散化などにより、耕作放棄となりうる農地が増加傾向にある。個々の取り組みだけでは限界があり、市、農業委員会、JA 等が連携し、農地利用に関連した取り組みが重要である。			

会長
福井　一洋

就任あいさつ

先般行われた、農業委員の改選により、委員として二期目を迎えることとなり、また、農業委員会初会議において、会長という重責を担わせていただくこととなりました。今後は、委員会の会長として業務を運営していくこととなりますことに、改めて身が引き締まる思いでございます。

さて、近年の農業を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化、担い手不足及び農地の遊休化など多くの問題に直面しており、特に遊休農地については、毎年、遊休農地面積が増加している状況です。

そのような中、農地利用の最適化の推進における農業委員会の役割が明確化されてきており、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、担い手への農地集積や遊休農地の発生防止及び解消など農地の有効活用を図り、地域農業の発展に努めていかなければならないと感じております。

今後におきましても、当市の農業発展のため、農業者の皆様の声をお聴きしながら、全力で邁進してまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市の特産　狭山茶

狭山茶は埼玉県下全般に生産されるお茶の総称です。「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」このように謳われる狭山茶は、熟達した製茶法と「狭山火入」と称する古来の火入れの神髄を発揮し、丹念に選りすぐった自然の風雅が、甘く濃厚な味を生み出します。

◍狭山茶の歴史

「狭山茶」の起源は中世の時代の武蔵国内の有力寺院で生産されたとされる茶から始まり、明治18年には平沢村（現在の日高市）出身の高林謙三が製茶機械を発明し、世に広めました。現在では埼玉県の特産品とされております。

◍市内の茶園

日高市内では7つの茶園があり、各茶園にて個性豊かな狭山茶を購入することが出来ます。ぜひ、日本文化であるお茶の風味を味わってはいかがでしょうか。

市内茶園

島田園：日高市大字駒寺野新田116番地　☎ 042-989-0390
吉野園：日高市大字森戸新田27番地　☎ 042-989-2243
山崎園：日高市大字女影1716番地8　☎ 042-989-2076
駒井園：日高市大字高萩593番地2　☎ 042-989-0338
備前屋：日高市大字高萩133番地　☎ 042-989-2001
福彩園：日高市高萩東2-4-1　☎ 042-989-8381
むさし野園：日高市大字馬引沢202番地　☎ 042-985-1520

国内外の賞を受賞した品も！

農業委員・農地利用最適化推進委員の紹介

今年１月、任期満了に伴う改選において、14名の新農業委員が決まりました。また、２月には新農地利用最適化推進委員を６名委嘱し、合計20名の新体制となっております。（推薦または応募による公募制において、農業委員は市長が任命、農地利用最適化推進委員は農業委員会長が委嘱しております。）

なお、１月17日に開催された農業委員会初会議において、会長に福井一洋委員、会長職務代理に森谷進委員が選出されました。

農業委員

森谷 進【会長職務代理】
駒寺野新田　森戸新田
下高萩新田

福嶋輝幸
南平沢　田波目

吉原一雄
山根　北平沢

梅澤三子
原宿　新堀新田
旭ヶ丘（高麗川）

道谷淳史
旭ケ丘（高萩）

島村 実
高萩

松田浩幸
横手　高麗本郷　清流
高岡　久保　台　梅原

江連喜美
新堀　栗坪　楡木

小岩井義則
野々宮　猿田
上鹿山　中鹿山

福井一洋【会長】
下鹿山　鹿山

浅田カヨ子
女影　女影新田

清水典子
中沢

横田拓也
大谷沢　馬引沢　田木

鳴河のり子
下大谷沢　高富

農地利用最適化推進委員

眞通昭彦
原宿　新堀新田　旭ケ丘(高麗川)
野々宮　猿田　上鹿山　中鹿山
下鹿山　鹿山

紫藤清司
山根　北平沢
南平沢　田波目

山口 順
横手　高麗本郷　清流　高岡
久保　台　新堀　栗坪　梅原　楡木

小久保浩司
大谷沢　下大谷沢　田木
馬引沢　高富

加藤正明
女影　中沢　女影新田

安藤俊吾
駒寺野新田　森戸新田　高萩
旭ケ丘(高萩)　下高萩新田

※氏名の下は
各担当地区（大字）です。

収穫作業の様子

農業委員と子どもたち

学校の隣の畑
そこから育った野菜が
子どもたちの未来を創る

令和元年9月24日、11月27日の2日間で日高高校の生徒（11月）とその保護者（9月）を対象とした農業体験が日高高校グランドに隣接する農地で実施されました。

この農業体験は委員間の話し合いにより、農業後継者の育成につながる活動ができないかと考え、農業委員の福井氏が5年ほど前から行っている農業体験事業に委員が一緒に取り組むこととなったものです。

今回は6月に種蒔きと定植をしたサツマイモ、里芋、落花生の収穫作業が行われました。

体験は農業委員が子どもたちに作業を教えながら収穫し、次々と出てくる農作物に喜ぶ子どもたちと一緒に農業委員も収穫を楽しみました。

子どもたちから、

「さつまいも、めっちゃ出てくる！」

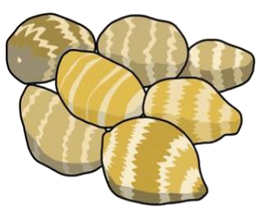
「落花生って、こうやってできるんだ」

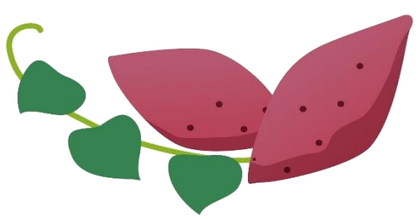
「里芋、何個もくっついてる！」

そんな声が飛び交う農業体験となりました。

6月の種蒔きから始まった農業体験でしたが、この体験が少しでも子どもたちの農業や野菜について考えるきっかけとなり、将来の担い手に繋がることを期待しています。

今後もこのような体験事業を通して、担い手育成、農業の振興に繋がる活動をしていきたいと思います。





『農コン in 日高 ～恋せよ農業男子＆素敵女子～partⅢ』が開催されました！

市内の独身農業者のパートナー対策として、日高市農業後継者対策協議会が３回目となる婚活イベントを昨年 12 月７日（土）に開催しました。

縁結びで知られる川越熊野神社を会場とし、25 歳から 45 歳くらいまでの男女 23 人が参加。イベント内容は、はじめに男性が婚活セミナーを受け、その後、女性と合流し、恋愛祈願のご祈祷を行い、グループに分かれ謎解きをしながら川越市内を散策しました。

最後のカップル発表では、なんと８組のカップルが成立しました。

成立したお２人が、良きパートナーとなるようお祈りしています。

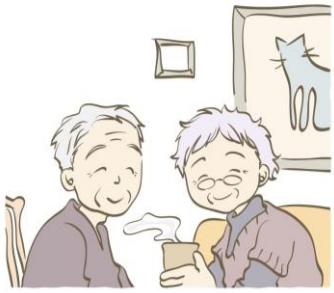
農業者年金は積み立て年金

安心で豊かな老後生活のためには、国民年金だけでは十分といえず、老後の生活費は自分で準備する必要があります。メリットがたくさんある農業者年金に加入して安全で豊かな老後を迎えましょう。

【加入要件】

1. 国民年金第１号被保険者
2. 60 歳未満の方
3. 年間 60 日以上農業に従事する方

※加入申し込み、ご相談は最寄りの農協、農業委員会または農業者年金基金へお問い合わせください。



農地の賃借料情報

令和元年中に貸借している農地の平均額は次の表のとおりです。

平均額は法的な効力、決定力を持つものではなく、**あくまでも参考値**となります。実際の賃借料は、農地の状況に合わせて貸し手と借り手の両者でよく話し合って決めてください。

地　目	田	畑
平均額	3,666 円	6,122 円
過去最高額	7,000 円	20,000 円
過去最低額	0 円	0 円

（※1,000 ㎡あたり）

最新の農業ニュースが満載！

全国農業新聞を購読してみませんか？

○毎週金曜日、月４回発行７００円/月

【編集委員】

森谷　進
島村　実
福嶋　輝幸
鳴河　のり子
山口　順
紫藤　清司
眞通　昭彦